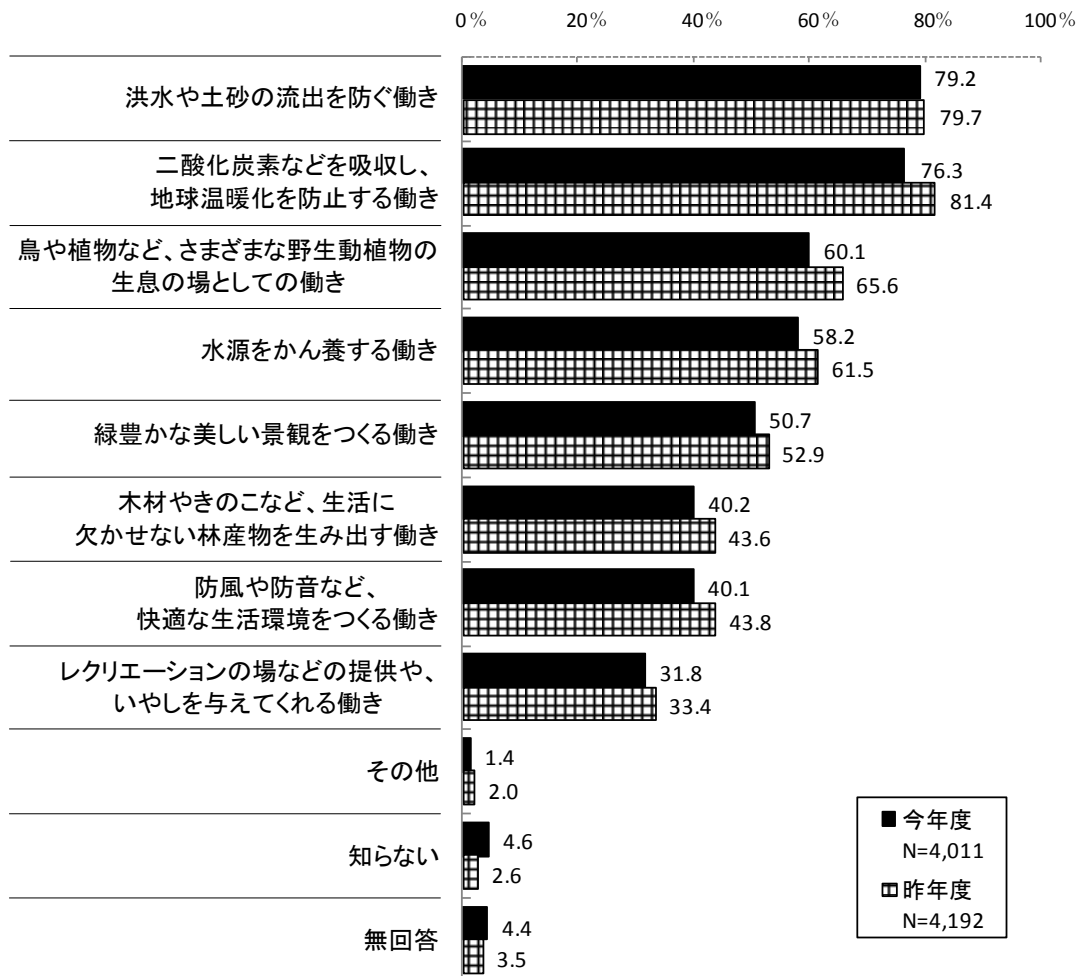


13. 「やまぐち森林づくり県民税」について

13-1. 森林の持っている働き

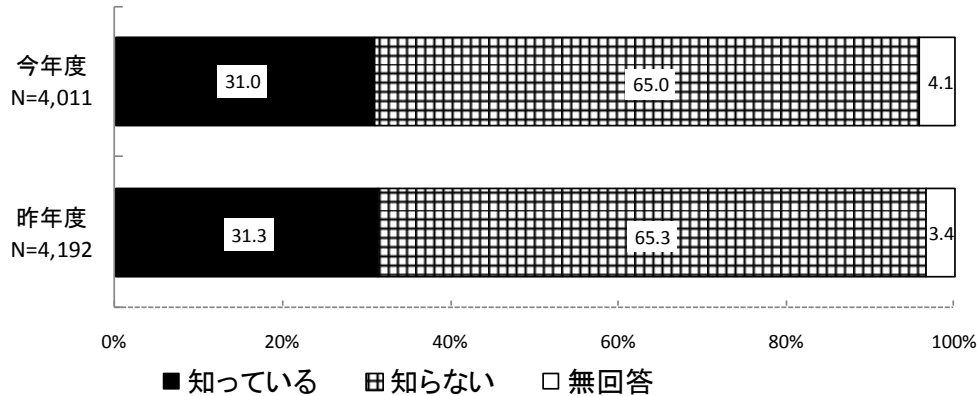
Q13-1 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存知ですか。(〇はいくつでも)



森林の持っている働きについて、「洪水や土砂の流出を防ぐ働き」が79.2%で最も高く、次いで「二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き」(76.3%)、「鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き」(60.1%)、「水源をかん養する働き」(58.2%)、「緑豊かな美しい景観をつくる働き」(50.7%)などの順となっている。

13-2. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況

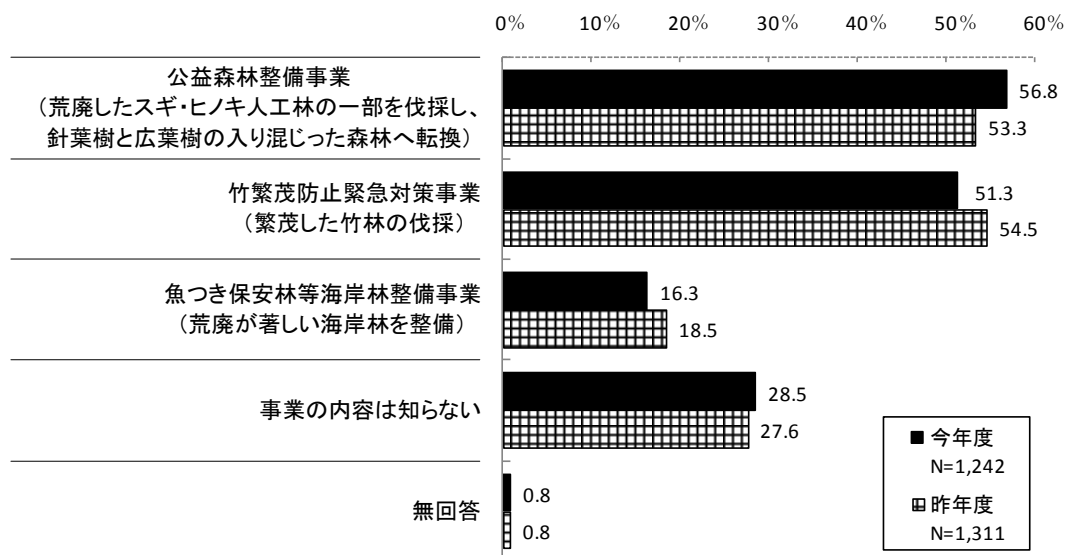
Q13-2 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存知ですか。(〇は1つ)



「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況については、「知っている」が31.0%、「知らない」が65.0%となっている。昨年度と比較しても、大きな差は見られない。

13-3. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容

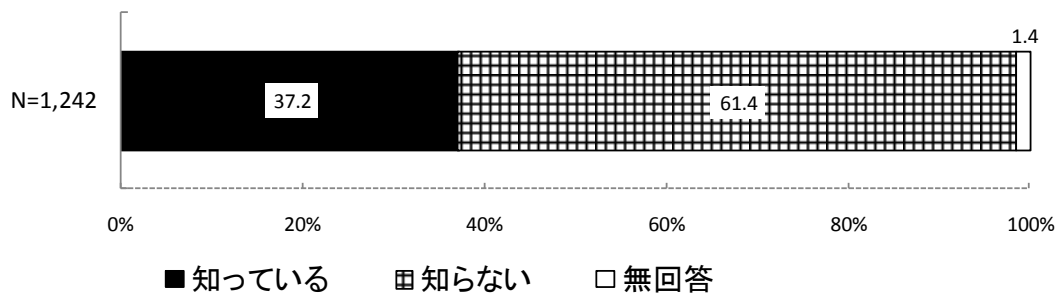
Q13-3 あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容についてご存知ですか。(〇はいくつでも)



Q13-2で「やまぐち森林づくり県民税」を「知っている」と回答された方に、「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容について質問すると、「公益森林整備事業(荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部を伐採し、針葉樹と広葉樹の入り混じった森林へ転換)」(56.8%)、「竹繁茂防止緊急対策事業(繁茂した竹林の伐採)」(51.3%)が5割を超えている。昨年度と比較すると、「公益森林整備事業(荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部を伐採し、針葉樹と広葉樹の入り混じった森林へ転換)」は3.5ポイント上昇している。

13-4. 「やまぐち森林づくり県民税」実施期間延長に対する認知度

Q13-4 あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」の実施期間が、本年4月から5年間延長されたことについてご存知ですか。(〇は1つ)



「やまぐち森林づくり県民税」実施期間延長に対する認知度については、「知っている」が37.2%、「知らない」が61.4%となっている。